

帆檣成林

—はんしょうせいりん—

新潟市歴史博物館
博物館ニュース
vol.35

「帆檣成林」とは？

帆柱が林のように多く立つ様子を表した語。
人が多く出入りする活気ある「みなと」を
イメージしました。

CONTENTS

特集1	みなとびあの「たいけんプログラム」	P.2~3
特集2	第十二回むかしのくらし展 子どもたちがみた「戦争とくらし」	P.4
歴史さんぽ	弁天の松	P.5
おすすめの一冊	「スノアキコのひとり古墳部」	P.5
みなとびあ 研究notes	まどい 浪祭復元事業と三番組の纏について	P.6
館長日記	「小さいおうち」考	P.7
収蔵資料紹介	二代目昭和橋の橋名板	P.7
博物館 あちらこちら	塔屋から河口を望む	P.8



新潟市歴史博物館
博物館ニュース

帆檣成林

Vol.35

■ 帆檣成林「はんしょうせいりん」第35号
■ 編集・発行／新潟市歴史博物館 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
■ 印刷／株式会社ウエザップ



「三番組の纏(山車)」
かつて祭りの行列を賑わせた山車を、みなと
新潟実行委員会主催「浪祭復元事業」により
組立ててみなとびあ本館エントランスホールに
て展示しました。

【たいけんのひろばプログラム】

楽しみながら、遊びながら、昔のことを学びます。

日時	タイトル	内容	申込み・対象・参加費
10月12日(月) 10:00~15:00	ボランティア フェスティバル	ボンボン船や紙ヒコーキなど、さまざまなプログラムを同時開催!	申込み不要
10月25日(日) 13:00~16:00	どんぐりで遊ぼう	どんぐりを使っておもちゃやアクセサリを作ります。	申込み不要
10月31日・11月1日(日) 14:00~15:30	綿から糸へ 糸紡ぎしてみよう	綿から糸をつくります。種を取ったり、綿をやわらかくしたり、糸を紡いだりするための道具を使ってみましょう。	申込み不要
11月1日(日) 10:30~12:00	親子で自然体験して みよう	みなとびあの庭園で、秋の自然を体験します。	要申込み・ 未就学児と保護者先着15組・無料
11月15日(日) 14:00~15:30	こども歴史クラブ 拓本でモノの形を写し取ろう	墨と紙でモノの形を写し取ります。	こども歴史クラブの部員が対象です
11月21日(土) 14:00~15:30	みなとびあもめん部	糸紡ぎや機織りなどに興味のある一般の方々とともに、博物館資料を使いながら、昔の手仕事を再現する試みです。	もめん部部員が対象です
11月29日(日) 14:00~15:30	ワラのコースター づくり	ワラを編んでコースターを作ります。	要申込み・先着10人・無料
おとなのたいけんプログラム			
11月23日(月) ①10:00~②14:00~	鮭の塩引きづくり	むかしながらの鮭の塩引き作りを体験します。鮭をさばいて塩をすり込むまでを体験。塩漬けと乾燥は参加者が自宅で行います。	要申込み・16歳以上32人(応募多数抽選)・ 参加費2000円予定
11月28日・12月5日(土) 14:00~16:00	ワラソウリづくり	【おとなのたいけんプログラム】 むかしながらのわらぞうり作りを体験します。全2回です。	要申込み・全2回参加できる16歳以上 9人(応募多数抽選)・無料

お申込みは、電子メール・往復はがきで当館まで。締切は必着です。プログラムは予定となっておりますので、詳細は当館までお問い合わせください。

現在 開催中の企画展

第12回 むかしのくらし展 「戦争とくらし」

戦争によって身近なくらしの風景が変化していった様子に気づいてもらい、戦争という出来事の影響の大きさを感じてもらえる展覧会です。

会期 2015年 9月12日(土)~12月6日(日)

休館日 10/5(月)・13(火)・19(月)・26(月)
11/4(水)・9(月)・16(月)・24(火)・30(月)

観覧料 無料 *常設展の観覧は有料です。

主催 新潟市歴史博物館

協力 新潟市日和田山小学校

関連事業
■ 大人のための展示解説会：毎週日曜日 午後2時~(約1時間)
■ 戦時中の流行歌：毎日エントランスホールで

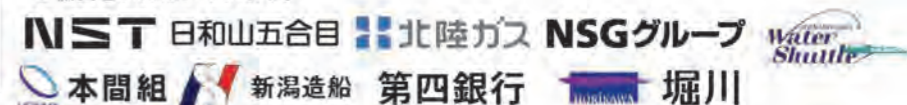
博物館 あちらこちら 塔屋から河口を望む

モノクロ写真は、新潟税関庁舎の塔屋から信濃川の河口を望んだ明治初期の風景です。カラー写真は、現在の同じ角度から。木々が茂り、高い建物が増え、川幅が狭まったことによって、かつてのそれとは趣を異にします。塔屋はふだん登ることはできませんが、年に何度か見学会などでご覧頂ける機会があります。その際は是非!



みなとびあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、まもなく開港150周年を迎える新潟の街をみんなで盛り上げていこう!という事業です。

「みなとびあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。



次回 企画展

みなとびあ歴史発見プロジェクト にいがた みなとの仕事 いまむかし

みなとびあが位置する新潟西港のさまざまな風景とともに、新潟西港に関わる仕事の移り変わりや港の歴史について紹介します。

【会期】2015年12月19日(土)~2016年1月31日(日)

【休館日】12/21(月)・24(木)・年末年始12/28(月)~1/4(月)
1/12(火)・18(月)・25(月)

【観覧料】無料 *常設展の観覧は有料です。

博物館講座

当館学芸員が調査・研究をすすめているテーマについて、毎月第4日曜日にお話します。

【時間】13:30~15:00 【会場】本館2階セミナー室
【申込】不要(当日受付・定員80人程度)
【資料代】100円(資料のない回は無料)

- ◆ 10月の講座：10月25日(日) 講師：小林 隆幸
「新潟美人再考」
- ◆ 11月の講座：11月22日(日) 講師：田嶋 悠佑
「新潟開港小史—江戸初期における新発田藩の政策を中心に」
- ◆ 12月の講座：12月20日(日) 講師：森 行人
「魚とりと稲作」

編集後記 現在みなとびあでは、兵馬俑(へいばよう)が来館されたみなさまをお出迎えしています! 兵馬俑は、秦の始皇帝が埋葬された陵墓にともに納められた兵士や馬の土製の像です。死後も始皇帝を守るための軍団で、その数は八千体にも及びます。そのうちの一体、將軍俑のレプリカが、中国西安より友好の証として贈られたのです。等身大の堂々たる將軍に、ぜひ会いに来てください。(中村)

お問い合わせ・申込みは博物館まで…

新潟市歴史博物館 みなとびあ
住所：〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
Tel：025-225-6111 Fax：025-225-6130
E-mail：museum@nchm.jp http://www.nchm.jp
【休館日】毎週月曜日、祝日の翌日・年末年始(12/28~1/4)
【開館時間】(4-9月)9:30~18:00 / (10-3月)9:30~17:00

